

宮城県図書館の取り組み

宮城県図書館では、2階の「子ども図書室」での直接的なサービスとともに、図書館サービスに関する研修を開催したり、市町村図書館と協力するなどして、宮城県のすべての子どもたちの読書活動を推進するためのサービスに努めています。

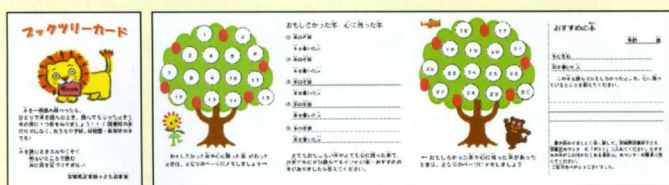
子ども図書室

「子ども図書室」では約20,000冊の絵本や読み物などを取り揃えています。図書室に入った新しい本は毎月「子どもの森・本のいずみ」(新刊紹介)でお知らせしています。今年度から号外として購入図書リストを発行し、子ども図書室や公共図書館で配布しています。

毎月第1水曜日の午後3時から、職員による「おはなし会・紙芝居上演会」を開いています。幼稚園年少までの子どもたちが参加して、おはなしを楽しんでいます。幼児期の読書への導入につながるように、これからも子どもたちに、おはなしを届けていきます。

ブックツリーカード

子ども図書室では、「ブックツリーカード」の配布をはじめました。



本を1冊読み終わったら、木の実を1つ好きな色で塗りましょう。木の実がたわわに実ったら、子どもたち一人一人の「世界にひとつだけの木」となります。

子どもの本展示会

数多く出版される児童書を選ぶ際の参考にしていただけるように、前年1年間に刊行された児童書を、毎年「こどもの読書週間」にあわせて展示しています。

今年度は、昨年出版された約3,000冊の中から1,400冊を選び展示しました。4月23日から30日までの会期中に1,153の方が来場しました。

これらの本は、県内各地の図書館・公民館で開催する移動展示会でもご覧いただけます。会場や会期につきましては宮城県図書館または最寄りの図書館・公民館までお問い合わせください。



読書活動研究集会

子どもの読書活動を推進するための図書館サービスなどについて学ぶ「読書活動研究集会」を、毎年12月に開催しています。

昨年度は、花屋馨氏(宮城教育大学名誉教授)を講師にお迎えして講義「科学の楽しさを知るために—科学読物と身近な実験—」を行いました。参加者(図書館関係者など)からは、「実験の楽しさから読書への興味につなげる方法を考える機会になった」「教わった実験を図書館で子どもたちに教えたい」などの感想が寄せられました。

7月開館!



図書館 a r o u n d t h e みやぎ

◆シリーズ第11回 加美町小野田図書館 館長 吉岡 善太郎

加美町立小野田中学校の南東約150mのところにある小野田福祉センター、特別養護老人ホーム、小野田体育館そして小野田コミュニティーセンターといった公的施設の中でも一段と目を引く大きな白い建物があり、その高さ26m、などらかな曲線を描いた二段の大屋根と、南面と一部西面は総ガラス張りの真新しい建物は、葉菜山と奥羽の山並みの緑に映えて遠くからでも目に入ります。

これは今年3月に完成した図書館、文化会館、公民館が備った複合施設の加美町小野田文化施設「やくらい文化センター」です。加美町とりわけ小野田地区住民の文化のよりどころとして、住民の熱い期待のもとに建設された「やくらい文化センター」の1階のほぼ西半分が図書館で、開架フロアは天井の高さ約8m、広さ約793㎡で、支柱がなく広々としており、5万冊収納可能な書架は木製、床はコルク材、床暖房を敷設し、優しく落ち着いた雰囲気の中に、子どものためのトイレも備えています。閉架書庫には電動書架を採用し、開架フロアと隣接しているため、その場での調べ物に対応できます。

小野田図書館は過疎対策による若者定住事業としての位置づけから、若者に魅力ある最新情報媒体である雑誌や視聴覚資料の充実を図り、7月6日に予定されている開館時には、図書約4万冊、視聴覚資料約4,000点、雑誌200誌、新聞12誌を揃えます。なお、加美町には開館10年目の「中新田図書館」もあることから双方の図書館で互いに検索や貸出し、返却等ができるように運営します。



加美町小野田図書館

- ▼データ
- 蔵書冊数 40,000冊(平成16年7月6日現在)
- 開館時間: 水~土曜日 10:00~19:00
日・火曜日 9:30~17:00
- 休館日: 月曜日・祝日・毎月末日、
年末年始(12月28日~1月4日)、
特別整理期間
- 交通案内: 宮城バス古川漆沢線東小野田
車庫前から徒歩7分

住所: 〒981-4341
加美郡加美町字中原南105
TEL: 0229-67-5252
FAX: 0229-67-5588
ホームページ: <http://recorder.town.kami.miyagi.jp>
メールアドレス: onolib@town.kami.miyagi.jp